

学年・教科・担当者	1 学年	理科B	伊藤 純至
-----------	------	-----	-------

学期	月	学習内容	学習のねらい
1	6	○身近な生物を観察しよう 単元1「植物の世界」 第1章 花のつくりとはたらき ○花のつくりとはたらき	校庭や学校周辺の生物の観察を行い、いろいろな生物がさまざまな場所で生活していることを見いだす。 生物の観察を行い、ルーペや双眼実体顕微鏡の操作、観察記録のしかた等の技能を身につける。 植物を継続的に観察し、成長や花の変化の特徴を見いだす。 いろいろな植物の花の観察を行い、その観察記録にもとづいて、花の基本的なつくりの特徴を見いだすとともに、それらを花のはたらきと関連づけてとらえる。
	7	○裸子植物と被子植物	裸子植物の花を被子植物と比較して共通点、相違点を見いだす。
2	8	第3章 植物の分類 ○葉のつくり	いろいろな植物の葉や根のつくりを観察し、葉脈のようすを根のつくりの相違点を見いだす。
	9	○種子植物の分類	種子植物は、体のつくりの特徴にもとづいて分類できることを見いだす。
	10	○種子を作らない植物	シダ植物やコケ植物の体のつくりを観察し、これらの植物の特徴を見いだすとともにふえ方と関連づけて、とらえる。
	11	(第3章) 動物の分類 ○セキツイ動物	物の観察記録にもとづいて特徴を見だし、セキツイ動物ではからだのつくりやうまれ方の特徴などから、5つのグループに分類できることを理解する。
	12	○無セキツイ動物	動物の中には背骨がない無セキツイ動物があり、無セキツイ動物にもからだのつくりの特徴によって、いくつかのグループに分類できることを理解する。
3	1	単元3「身のまわりの現象」 第3章 力の世界 ○日常生活の中の力	身近な現象から力がはたらいている場面を見だし、物体に力がはたらくとその物体が変形したり動き始めたり物体の運動のようすが変わったりすることを見いだす。
	2	○力の測り方と表し方	ばねにはたらく力とのびの関係を調べる実験を行い、この関係から、力の大きさは、ばねばかりではかれ、ニュートンを単位、力を矢印で表すことができることを知る。 重さは物体にはたらく重力の大きさであり、質量は場所によって変化しない分量であることを知る。

3	○力のつりあい	力が働いているのに動かないことからつりあいの条件を見だし、様々な現象に当てはめることができる。
---	---------	---

評価について	
評価の観点	評価の方法
自然現象に関心をもち、意欲的に学習できる	授業観察、ノート、実験レポートやワークシートの達成度、提出状況など
課題を見つけ、科学的に筋道を立てて考え、説明できる	定期テスト、実技テスト、実験レポートなど
観察・実験を正しく行い、記録することができる	授業観察、定期テスト、実験レポートなど
自然現象についての知識を正しく理解できる	定期テスト、小テスト、ワークシートなど